

- ・「独立行政法人等収入」には、独立行政法人国立病院機構の収入額を計上している。
- ・「固定資産売却収入」には、独立行政法人国立病院機構の固定資産の売却に伴う収入額を計上している。
- ・「前年度剰余金受入」には、国立高度専門医療センター特別会計における前年度決算の剰余金額、独立行政法人国立病院機構における前年度末の現金・預金残高を計上している。
- ・「資金からの受入」には、予算上措置された資金からの受入額を計上している。
- ・「売上原価支出」には、独立行政法人国立病院機構の材料の購入に係る支出額を計上している。
- ・「人件費支出」には、国立高度専門医療センター特別会計職員及び独立行政法人国立病院機構の役職員に係る人件費支出額を計上している。
- ・「委託費等支出」には、補助金等に該当しない、対価性のある委託費及び交付金等の支出額を計上している。
- ・「一般会計への繰入」には、国立高度専門医療センター特別会計における退職職員に支給する退職手当支給の財源に充てるため及び同特別会計の恩給負担金を計上している。
- ・「産業投資特別会計への繰入」には、国立高度専門医療センター特別会計における産業投資特別会計への繰入額を計上している。
- ・「庁費等の支出」には、庁費及び土地建物借料等を計上している。
- ・「食料費等支出」には、患者用食糧の購入に係る支出を計上している。
- ・「医療技術開発等研究費支出」には、受託研究の実施に係る経費の支出を計上している。
- ・「医薬品費支出」には、医薬品の購入に係る支出を計上している。
- ・「利息の支払額」には、独立行政法人国立病院機構における利息の支払額を計上している。
- ・「その他の支出」には、独立掲記した勘定科目以外に当該年度に支出した額を計上している。
- ・「固定資産取得支出」には、国立高度専門医療センター特別会計における固定資産の取得に要する支出及び独立行政法人国立病院機構における固定資産の取得による支出額を計上している。
- ・「借入による収入」には、当該年度の借入金による収入額を計上している。
- ・「借入金の返済による支出」には、当該年度の借入金の返済額を計上している。
- ・「利息の支払額」には、借入金に係る利息の支払額を計上している。
- ・「リース債務の返済による支出」には、独立行政法人国立病院機構におけるリース債務の返済額を計上している。
- ・「その他の財務収支」には、独立行政法人国立病院機構における承継財産の回収による収入額を計上している。
- ・「資金への繰入」には、決算整理による資金への繰入額を計上している。
- ・「翌年度歳入繰入」には、決算上の剰余金の翌年度への繰越額を計上している。
- ・「資金本年度末残高」には、資金の本年度末残高を計上している。
- ・「本年度末現金・預金残高」には、本年度末の歳計外現金預金を含めた残高を計上している。

(2) その他国立高度専門医療センター特別会計連結財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報

- ①金額の単位は百万円単位とし、単位未満は切り捨てているため、合計は一致しないことがある。
- ②百万円未満の計数がある場合には、「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「－」で表示している。
- ③重要な過年度の会計処理の誤謬の訂正
退職給付引当金の計上に誤謬があったため、連結貸借対照表（前会計年度）の退職給付引当金が494,342百万円増加すると共に、連結資産・負債差額増減計算書のその他資産・負債差額の増減が同額だけ減少している。

以 上